

再評価結果（平成17年度継続事業箇所）

担当課：都市整備課

担当課長名：榊 茂之

事業名	こうあかねせん 国府赤根線		事業区分	街路	事業主体	愛知県
起終点	あいちけんとかわしこうちょう 自：愛知県豊川市国府町 あいちけんとかわしこうちょう 至：愛知県豊川市国府町				延長	0.4 km
事業概要						
本路線は、豊川市の国道1号と御津町の国道23号を結ぶ幹線道路であり、現況は路線の一部区間が幅員6mの道路となっているのみである。本区間より国道23号までが道路事業にて整備中なため、道路事業とあわせ本区間の整備が完成すると、国道間を往来する交通の円滑な処理が図れ、沿道に計画されている広域公園へのスムーズなアクセスが可能となる。						
H8年度事業化		S43年度都市計画決定 (S46年度変更)		H8年度用地着手		H18年度工事着手予定
全体事業費		約13億円		事業進捗率		46%
計画交通量		8,900台/日		供用済延長		0m
費用便益比	B/C	総費用	総便益			基準年
	1.5	13.75億円 事業費：13.58億円 維持管理費：0.18億円	20.01億円 走行時間短縮便益：18.63億円 走行費用減少便益：1.41億円 交通事故減少便益：-0.03億円			平成17年
事業の効果等						
<ul style="list-style-type: none"> ・都市の再生（DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する。） ・国土・地域ネットワークの構築（日常活動中心都市へのアクセス向上が見込まれる。） 						
関係する地方公共団体等の意見						
国府赤根線は、地域交流の促進、交通緩和に重要な役割を果たすことが期待されており、豊川市から早期整備の要望を受けている。						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等						
本路線は、豊川市国府町の国道1号と御津町赤根の国道23号を結ぶ幹線道路であり、東三河ふるさと公園の進入路に位置づけられているが、公園が平成17年度に一部供用することもあり、早期に整備する必要がある。						
事業の進捗状況、残事業の内容等						
用地買収は約57%進捗している。 残事業は、用地買収5件、道路工事L=380m						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等						
用地交渉や代替地の選定等に時間を要したことから、事業が長期化した。用地買収を完了するため、収用も踏まえ引き続き用地交渉を進め、平成20年度末事業完了を目標としている。						
施設の構造や工法の変更等						
新工法による大規模なコスト縮減はないが、再生材の使用等によりコスト縮減を図るとともに、「あいくる材」の積極的な活用等により環境負荷の低減に努める。						
対応方針	事業継続					
事業概要図						